



わくわく だより

2016年8月号
第112号



8月に入り、まだまだ暑い日が続いていますね。そろそろ夏の疲れも出始める頃なので、体調崩さないようにと思っていたのですが…。オリンピックを連日深夜まで見てしまい、風邪を引いてしまいました。

それにしても、日本選手の活躍は素晴らしいですね。水泳の萩野選手の金、瀬戸選手の銅メダルにはじまり、カヌー・柔道・卓球・バドミントン。体操にシンクロナイズトスイミング、レスリング、テニスに競歩、そして、100m×4のレとたくさんの感動をもらいました。私が一番感動したのはバドミントンサテペア、高橋・松友選手の金メダル！最終セット3ポイントビハインドからの逆転勝利でした。相手のテニマークペアの長身から繰り出す強烈なスマッシュにおされて、もう勝つのは難しいかなあと思って見ていたのですが、そこから見事に連続ポイントを取り、勝利した瞬間は私も思わずガッツポーズしていました。



そして、次は2020年の東京オリンピック。今から、ほんとに楽しみです。（売買 大石）




ひとくちメモ **オリンピックが4年に1回の理由**

オリンピックが、4年に1回行われる理由は、古代オリンピックの周期をそのまま取り入れたためだそうです。

もともとオリンピックは、ギリシャ神話の女神であるアテネを祝福するために行われていました。

アテネは、金星神と見なされていて、その金星と地球が同じ位置で一直線上に並ぶのが、4年に1回だったことが、理由と考えられています。



ひとくちメモ



若年者の既存住宅リフォーム支援で新規事業 補助額は最大65万円

政府は8月24日、2016年度第2次補正予算を閣議決定し、国土交通省関係では、既存住宅流通・リフォーム市場の活性化に向けた新規事業が創設される予定です。

新規事業の1つは、若年者により既存住宅の取得・リフォームに対する支援措置です。40歳未満の若年者が既存住宅を取得し、省エネ改修等のリフォームをする場合の費用を補助します。既存住宅売買瑕疵保険への加入やホームインスペクションの実施を条件とする方向です。補助額は、瑕疵保険・インスペクションに係る費用を含めて戸当たり50万円。耐震改修を行う場合はこれに15万円上乗せする予定とのことです。なお、上記の要件を満たせば買取再販も対象となります。

- ◆既存住宅売買瑕疵保険
中古住宅の検査と保証がセットになった保険制度で、国から指定を受けた住宅専門の保険会社（現在は5法人）が保険を引き受けます。後日、売買された中古住宅に欠陥が見つかった場合でも、補修費用等の保険金が事業者を支払われます。
- ◆ホームインスペクション
既存住宅を建築士などの専門家が住宅の劣化状況について調査を行い欠陥の有無や補修すべき箇所、その時期などを客観的に診断するというものです。費用は目視による標準的な診断で5～8万円程度が一般的です。



無料進呈中 **知らないと損をする！**

『誰も教えてくれない不動産の賢い購入法』

～不動産取引って、分からない事が多すぎませんか？～

この度、土地・中古住宅の購入における基本的な流れや、不動産取引のいろいろな事について一冊の本にまとめてみました。これを読めば不動産取引の基本的な流れが良くお分かり頂けると思います。この小冊子をご希望の方は小島北店までご連絡下さい。ニヤンとなく お家探しはサービス1番の当社へ

一体幾らで買えるの？

引越し 住宅ローン

税金

自己資金 資金計画



TEL 0246 (27) 0331